

第四回 着物供養

美濃歌舞伎博物館・相生座では、県内で行われる地歌舞伎の公演のために、たくさんの衣装を管理、修復、使用しています。その中には、サイズが小さかったり、破れたりして使えなくなったものがあります。これらをただゴミのようにして捨てるのではなく、地元の文化を支えてきた衣装たちを、「ごくろうさん」の意味合いをこめて、供養にかけます。そこで、皆さまの要らなくなった着物もこれらの衣装と共に、供養にかけさせていただきます。

日時 4月25日(月)午後1時～

場所 美濃歌舞伎博物館・相生座

〒509-6251 瑞浪市日吉町8004-25

※ミュージアム中仙道にて受け付けております。

※まだ使える着物は、地歌舞伎の衣装などとして再利用させていただくこともあります。



ミュージアム中仙道

〒509-6133 瑞浪市明世町戸狩331-1

お問合せ TEL 0572-68-0505